



とおつおうみかい 遠淡海会だより

発行 社会福祉法人遠淡海会
〒432-8005
浜松市中央区神ヶ谷町 6611
電話 053-485-6320
FAX 053-485-6321



「社会福祉法人遠淡海会
創立 50 周年を迎えて」

社会福祉法人遠淡海会
理事長 水谷 博

昭和 49 年、静岡県職員

(県立三方原学園) を退職した、先代理事長水谷千歳、ひさ夫妻が、浜松市鴨江に社会福祉法人を創設。

故郷の浜名湖に因み、法人名を「遠淡海会」と命名しました。これを母体として県西部地域に初めて浜松乳児院を開設、親の愛情に恵まれない乳児の養育に専念し、令和 6 年度で 50 周年を迎えることになりました。昭和 52 年には浜松市大瀬町に「若宮保育園」(現在の「若宮こども園」) を開設、平成元年には浜松市神ヶ谷町に特別養護老人ホーム「神久呂の園」を設立、平成 16 年には浜松市公立保育園民営化第 1 号として浜松市立「和合保育園」(現在の「和合こども園」) が遠淡海会に移管されました。その後、令和 3 年に児童発達支援事業者「ふぁーろ」を和合こども園敷地内に設立。現在では 200 名余の職員により乳幼児から高齢者に至る 440 名余のご利用者の皆様に福祉サービスを提供し、微力ながら地域福祉の一部を担わせていただいております。これもひとえに、行政をはじめ、地域やご利用者・ご家族の皆様のご支援とご協力の賜と心より感謝申し上げます次第です。

私は平成 16 年 3 月、51 歳の時に 29 年間勤務した静岡県職員を退職し、前理事長の後任として遠淡海会にお世話になり本年度で 20 年目を迎えます。

この間、多くの職員の皆さんに支えられながら、創設者の基本理念である「施設における良き雰囲気づくりと心の成長」を施設運営の基本として、ご利用者が安全に安心して過ごせるよう、また、職員が仕事を通じて自分を成長させることができるよう、施設の環境整備に努めてまいりました。

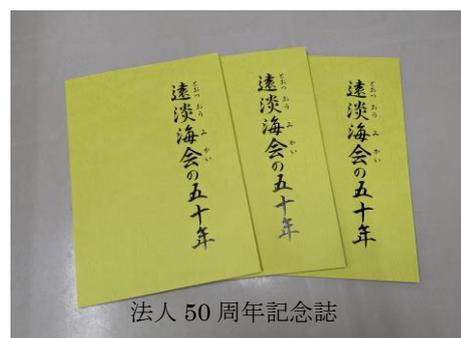
今後、少子・高齢化の更なる進行に伴い、家庭における養育機能の変化や家族の介護負担の増加等により、家庭と施設との連携や社会全体で乳幼児や高齢者等を支える仕組みづくり等福祉ニーズの更なる多様化が予想されます。

このため遠淡海会では、創立 50 周年を節目として

- ① 施設ご利用者の安全、安心を確保するための防災・災害対策の充実
- ② 生産性の向上による福祉サービスの質の向上と福祉人材の確保・育成
- ③ 地域貢献による社会福祉法人の公益的役割の充実

の 3 つを基本として、福祉サービスの多様化・高度化の要請に応え、地域社会への貢献と安定的・継続的な福祉サービスの提供に努めていきたいと考えます。

法人創立 50 周年を迎え、これまで支えていただいた多くの皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後とも、引き続きご支援・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



法人 50 周年記念誌

遠淡海会創立 50 周年に寄せて

～ 嘱託医の思い出 ～



法人相談役
元初生クリニック院長

水谷 謙二

遠淡海会創立 50 周年を迎えられたことをお喜び申し上げます。

私は、嘱託医として神久呂の園設立当初から、医療部門の運営に携わってまいりました。その間常に、医師として働きやすい環境を提供して頂いた理事長はじめ職員の皆様、また常勤医のいない特養という特殊な医療状況の中でともに働き、第六感をとぎすまし支えて頂いた看護師の皆様に感謝申し上げます。特養の性質上夜間に呼び出されたこともたびたびあり、「大変ですね」との声をかけて頂くこともありました。全く苦にならなかった、と言えましょう。もう少し眠らせてほしいなと思うこともありました。愚痴を言っても始まらない、やらねばならないものなら、その場でさっさと対処すればそれで終わる。との思いでした。

莊子に「不将不逆応而不藏」という言葉があります。

「不将」(おくらず)「不逆」(むかえず)

「応而」(おうじてしかして)「不藏」(おさめず)

「不将」(おくらず)

過ぎ去ったことをいつまでもよくよするな。

「不逆」(むかえず)

ありもしないことを取越し苦勞するな。

「応而」(おうじてしかして)

当面する問題に適切に対処して

「不藏」(おさめず)

心にとどめない。

という意味です。

私の父(故遠淡海会会長)は、幼少時に両親と死に別れ、辛く悲しくひもじい思いをして育ったと聞いています。それにもかかわらず、日常生活において父から、愚痴や不満の声は一切聞いたことがありませんでした。私が物心ついた頃は、太平洋戦争後のまだ日本全体が貧しく、皆生きること必死であった時代でした。その中で社会福祉に尽力する両親の日常の姿は、まさに莊子の言葉そのものでした。その姿は今でも私の脳裏に深く焼き付いています。

「人は土から生まれ土に還る」と言われます。土に還るまでのしばしの命を、微力ながら嘱託医として見守ることができた、と評価して頂けるならば望外の喜びであります。

遠淡海会の益々のご発展を心より願っております。



祝(福) 遠淡海会創立 50 周年

和合こども園「保育 ICT 化」

和合こども園 看護師 宮本 佳世

和合保育園に看護師として採用して頂き、今年でちょうど 20 年になりました。平成 16 年、当時の若宮保育園にこどもを預けていた友人から「保育園で看護師を探しているんだけど、興味ある？」と声をかけてもらったのがはじまりでした。

和合のバラエティに富んだ職員のみなさんの存在は私にはとても刺激的で、知識や技術、感性の引き出しの多さに常に驚き楽しませて頂き、気づけば自分のこどもと同じ年齢の保育者と一緒に働くようになっていました。

この間、園内の環境が整備され、保育の内容もこどもを取り巻く社会の変化に合わせて、変わってきました。

保育園からこども園に変わり、保育業務も見直しを重ねていく中で、おたよりや書類などパソコンで作成する職員が増えていきました。パソコンの台数も増やし、入力したものを保存して職員間でデータの共有が浸透してきました。それでも保育の書類は多く、勤務時間内で済ませることができない保育教諭のみなさんの姿も見えてきました。

そんな中、平成 28 年、保育 ICT 化の説明会に倉田園長と共に参加しました。保育業務の効率化、省略に繋がり、こどもと関わる時間が増えるなら、そんなにいいことはない！と思い、導入にワクワクして準備を始めました。

自分がシステムの使い方を勉強しなくなかで、だんだん不安も出てきました。パソコン操作が苦手な職員にどうやって教えるか…せっかく効率化のために始めるシステムが、職員の重荷になってはいけない！と。苦手で不安な職員には時間をかけて一緒に使い方を確認し、若い職員もベテラン職員も、みんなで頑張っけて覚えて、スタートしました。不安そうだったベテランの職員のみなさんが、操作に慣れて

いき難く入力してサッと保育室に戻っていく姿はとても恰好よく、ホッとしました。

wi-fi 環境も整ったことから、2 年前からは連絡帳アプリを導入し、保護者とのやり取りはほぼペーパーレスになりました。各クラスに複数台のタブレットを配置し、それぞれのクラスで可能な時間に入力できるようになりました。初めての導入の時に大変そうだった職員のことを思うと、また新しく操作を覚えるのか…と負担になってしまうかなあと思いましたが、使い始めてみたら手書きより楽という声も聞かれ嬉しく感じました。

数年が経過し、保育の見直しを行っていく中で、「この書式だと使いにくいね」という声が出始めました。現在の保育に合ったものにするには…。ずっと考えていた保育システムと登降園打刻、連絡帳が連動している総合的なシステムにしたらもっと効率が良くなる！「使いやすいシステムにしたい」と園長に相談したところ、数社の保育システムの営業担当と話をしてみたらどうかとアドバイスを頂き、実際に使う職員と検討しながら選び、令和 7 年度から総合的なシステムを導入することができました。

現在使っているタブレットに加えパソコンを新たに増やすことで事務室以外でも入力できるようになります。新たに覚えてもらう操作もありますが今よりも使いやすいものになるので、苦手な職員にも励ましながら習得してもらっているところです。

平均年齢高めの和合こども園にも、4 月からは 4 人の若い保育教諭が仲間入りします。若い職員は覚えるのが早く時間の使い方、作り方も上手だなあと感心しています。ベテラン職員は知識や経験が豊富です。そこに時間の作り方が工夫できたら新しい保育システムがもっと生きてくるのではないかと思います。

少しでも働きやすい環境になるよう、こどもも保護者も、若い職員もベテラン職員もみんなが笑顔で楽しい和合こども園になるよう、これからも共に働き応援していきたいと思ひます。

各施設の話題

特別養護老人ホーム 神久呂の園



◎ 特養 ひな祭り (R7.3.3)

ご利用者様と春の童謡を歌い、ひな祭りの由来などの映像を観ました。おやつはプリンかパンケーキのどちらかを選んで頂き、みなさん美味しく召し上がっていました。

◎ デイサービス ひな祭り (R7.2.28)

ひな祭りでは記念撮影に加え、フェルト生地の木にマジックテープのついた花を投げ、桃の花を咲かせよう！ゲームを行いました。

浜松乳児院



◎ 節分 (R7.2.3)

節分の行事をしました。製作では画用紙にペタペタ貼り、強そうな鬼が出来上がりました。職員扮する鬼がやってくると、みんなで新聞紙のボールを投げて鬼退治をしました。



◎ ひな祭り (R7.3.3)

女の子は髪を結ってもらい、着物に着替え、普段とはまた違う可愛い姿を見せてくれました。美味しいひな祭りランチとケーキで成長をお祝いしました。

若宮こども園



◎ 人形劇 (R7.1.16)

今年の人形劇は、ラストラーダカンパニーの『らぐずたいむ』(セリフのない言葉を使わない舞台)でした。ピエロの登場に怖がっていた子もいましたが、すぐに物語に引き込まれ楽しむことができました。泣いたり、笑ったり、怒ったりと感情豊かなピエロ・・・。こども達もたくさん心を動かしてくれればと思います



◎ 卒園式 (R7.3.15)

第 48 回 若宮こども園卒園式が産業展示館にて執り行われました。練習時から「きんちょうする・・・」と、卒園式に真剣に取り組む様子のこども達。当日もドキドキが伝わるくらい顔がこわばっていましたが、名前を呼ばれると「はい!」と大きな声で返事をする立派な姿に感動しました。

和合こども園



◎ 節分 (R7.2.3)

福の神(新屋ゆとりの会のみなさんと年長児)が、お部屋に来てくれました。「福は〜うち!」豆の代わりにお菓子をたくさん撒いてもらって、にぎやかな節分でした。



◎ 新聞ビリビリ (R7.3.7)

0 歳児クラス(ひよこぐみ)が、新聞紙で遊びました。足を動かして紙がこすれる音を楽しんだり、ビリビリビリ・・・指先に力を入れてやぶいたり。細かい動きもできるようになりました。

ふぁーろ



◎ 夏の思い出

ふぁーろのこども達も先生も？感触遊びが大好き♪秋にはどんぐり風呂や石遊び、真冬には氷遊びの後のふぁーろ風呂🔥は最高！中でも夏に和合こども園の砂場を借りて、こどもと大人も遊んだ砂風呂やどろんこ風呂。あ～楽しかったな～♪また遊びたいな～♪

◎ 揺れに揺れて～♪

朝の活動前、こどもたちは好きなオモチャ、絵本や遊具で元気に遊びます。ふぁーろの遊具は、揺れ遊具がたくさんあります。心と身体をたくさん揺さぶる遊具、感覚をたっぷりと鍛えています。この遊具はラダーウォール！みんなで遊べるから楽しさも2割増しです。

◎ 去る令和 7 年 3 月 18 日（火）に 令和 6 年度第 3 回法人理事会が「神久呂の園地域交流室」において開催されました。

理事会においては次の議案が審議され、原案どおり可決されました。

・決議事項

- 第 1 号議案 令和 6 年度収支補正予算案について
- 第 2 号議案 令和 7 年度事業計画案について
- 第 3 号議案 令和 7 年度収支当初予算案について
- 第 4 号議案 定款の変更について
- 第 5 号議案 評議員会の開催について
- 第 6 号議案 諸規定の改正について
- 第 7 号議案 令和 6 年度苦情受付処理状況について
- 第 8 号議案 評議員・役員の選任案について及び評議員専任・解任委員会の改選について
- 第 9 号議案 令和 6 年度浜松市による指導監査実施結果について（若宮こども園・和合こども園）
- 第 10 号議案 神久呂の園西館屋上防水等工事請負契約の締結について
- 第 11 号議案 神久呂の園給食業務委託契約の更新について

・報告事項

- (1) 理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- (2) 広報誌の発行について



令和 6 年度第 3 回理事会

令和 6 年度 社会福祉法人遠淡海会 3 月補正後予算

◎ 社会福祉法人遠淡海会 令和 6 年度（令和 7 年 3 月）補正後予算は次のとおりです。

（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

区 分		法人 本部	浜松 乳児院	若宮 こども園	和合 こども園	和合こども園 ふあーろ	神久呂 の園	法人計
事業活動 による収支	事業活動収入計①	40	144,899	238,416	255,980	39,706	408,480	1,087,521
	事業活動支出計②	1,957	127,357	220,405	228,754	34,924	392,045	1,005,442
	事業活動資金収支差額③ (③=①-②)	-1,917	17,542	18,011	27,226	4,782	16,435	82,079
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	0	300	0	108	0	2,727	3,135
	施設整備等支出計⑤	0	1,330	6,840	1,618	550	31,616	41,954
	施設整備等資金収支差額⑥ (⑥=④-⑤)	0	-1,030	-6,840	-1,510	-550	-28,889	-38,819
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	1,500	881	93	0	210	32,500	35,184
	その他の活動支出計⑧	0	21,094	12,040	26,944	4,642	18,855	83,575
	その他の活動資金収支差額⑨ (⑨=⑦-⑧)	1,500	-20,213	-11,947	-26,944	-4,432	13,645	-48,391
予備費⑩		52	149	684	122	400	1,191	2,598
当期資金収支差額合計⑪ (⑪=③+⑥+⑨-⑩)		-469	-3,850	-1,460	-1,350	-600	0	-7,729
前期末支払資金残高⑫		15,798	30,577	32,524	12,579	9,202	128,307	228,987
当期末支払資金残高⑪+⑫		15,329	26,727	31,064	11,229	8,602	128,307	221,258

令和 7 年度 社会福祉法人遠淡海会 当初予算

◎ 社会福祉法人遠淡海会 令和 7 年度当初予算は次のとおりです。

（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

区 分		法人 本部	浜松 乳児院	若宮 こども園	和合 こども園	和合こども園 ふあーろ	神久呂 の園	法人計
事業活動 による収支	事業活動収入計①	56	137,344	214,392	235,136	33,960	413,527	1,034,415
	事業活動支出計②	1,517	130,537	207,968	234,948	33,775	404,462	1,013,207
	事業活動資金収支差額③ (③=①-②)	-1,461	6,807	6,424	188	185	9,065	21,208
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	0	0	0	0	0	0	0
	施設整備等支出計⑤	0	2,800	10,616	1,000	0	7,545	21,961
	施設整備等資金収支差額⑥ (⑥=④-⑤)	0	-2,800	-10,616	-1,000	0	-7,545	-21,961
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	1,500	3,100	5,060	2,000	470	7,770	19,900
	その他の活動支出計⑧	0	4,366	2,068	2,091	2,645	8,024	19,194
	その他の活動資金収支差額⑨ (⑨=⑦-⑧)	1,500	-1,266	2,992	-91	-2,175	-254	706
予備費⑩		39	6,591	260	447	610	1,266	9,213
当期資金収支差額合計⑪ (⑪=③+⑥+⑨-⑩)		0	-3,850	-1,460	-1,350	-2,600	0	-9,260
前期末支払資金残高⑫		15,329	26,727	31,064	11,229	8,602	128,307	221,258
当期末支払資金残高⑪+⑫		15,329	22,877	29,604	9,879	6,002	128,307	211,998

令和 6 年度社会福祉法人遠淡海会苦情受付処理状況

◎ 苦情受付・処理状況

令和 7 年 2 月 28 日現在

	令和 6 年度		令和 5 年度		令和 4 年度	
	苦情 受付件数	解決件数	苦情 受付件数	解決件数	苦情 受付件数	解決件数
神久呂の園	3	3	1	1	1	1
浜松乳児院	0	0	0	0	0	0
若宮こども園	1	1	2	2	1	1
和合こども園	1	1	2	2	1	1
ふぁーろ	0	0	0	0	0	0
法人計	5	5	5	5	3	3

次のような内容のご意見や苦情が寄せられました。

- ・神久呂の園では、相談員の入所者家族への対応について。
- ・和合こども園では、休みの日や土曜日にこどもを預けるときの保護者への言葉掛けについて。
- ・浜松乳児院、若宮こども園、ふぁーろでは、ご意見や苦情等はありませんでした。

各施設とも申し出をいただいた方に事情を丁寧に説明するとともに、職員間について改善策等について話し合いを行いました。今後とも、ご意見や苦情に対して誠意をもって対応してまいります。

○ 社会福祉法人遠淡海会 苦情解決責任者及び苦情解決担当者（令和 6 年 4 月 1 日現在）

	苦情解決総括責任者	苦情解決責任者	苦情受付担当者
神久呂の園	理事長 水谷 博	園長 堀間 稲子	事務長 松本 典子
浜松乳児院		院長 水谷 暢子	事務長 青島 正典
若宮こども園		園長 原 さゆり	副園長 赤堀 記枝
和合こども園		園長 倉田 恵	副園長 中村 恵里
和合こども園ふぁーろ		所長 三宅 輝	管理者 飯尾 明弓

○ 社会福祉法人遠淡海会 苦情解決第三者委員

第三者委員	法人監事 中村 豊
第三者委員	法人監事 鈴木 教史